

令和6年 2月27日

一般国道407号鶴ヶ島日高バイパス（鶴ヶ島工区）が開通します — 令和6年3月23日（土）14時開通 —

一般国道407号鶴ヶ島日高バイパス（鶴ヶ島工区）が、令和6年3月23日（土）14時に開通します。

県では、現道の混雑緩和と、圏央道圏央鶴ヶ島ICへのアクセス強化を目的として、鶴ヶ島日高バイパスの整備を進めており、令和3年には2,200m区間が開通したところです。

今回、残りの600m区間（鶴ヶ島工区）が開通します。

なお、開通に先立ち、同日午前10時より開通記念式典を行います。

1 事業概要

【鶴ヶ島工区】		【全線】	
開通区間	鶴ヶ島市大字高倉地内	事業区間	鶴ヶ島市高倉天神交差点 ～日高市高萩北杉並木交差点
延長	600m	延長	2,800m
幅員	25m（4車線）	着手年度	平成21年度
着手年度	平成21年度	総事業費	約69億円
事業費	約15億円		

2 開通記念式典

日時 令和6年3月23日（土）10時より

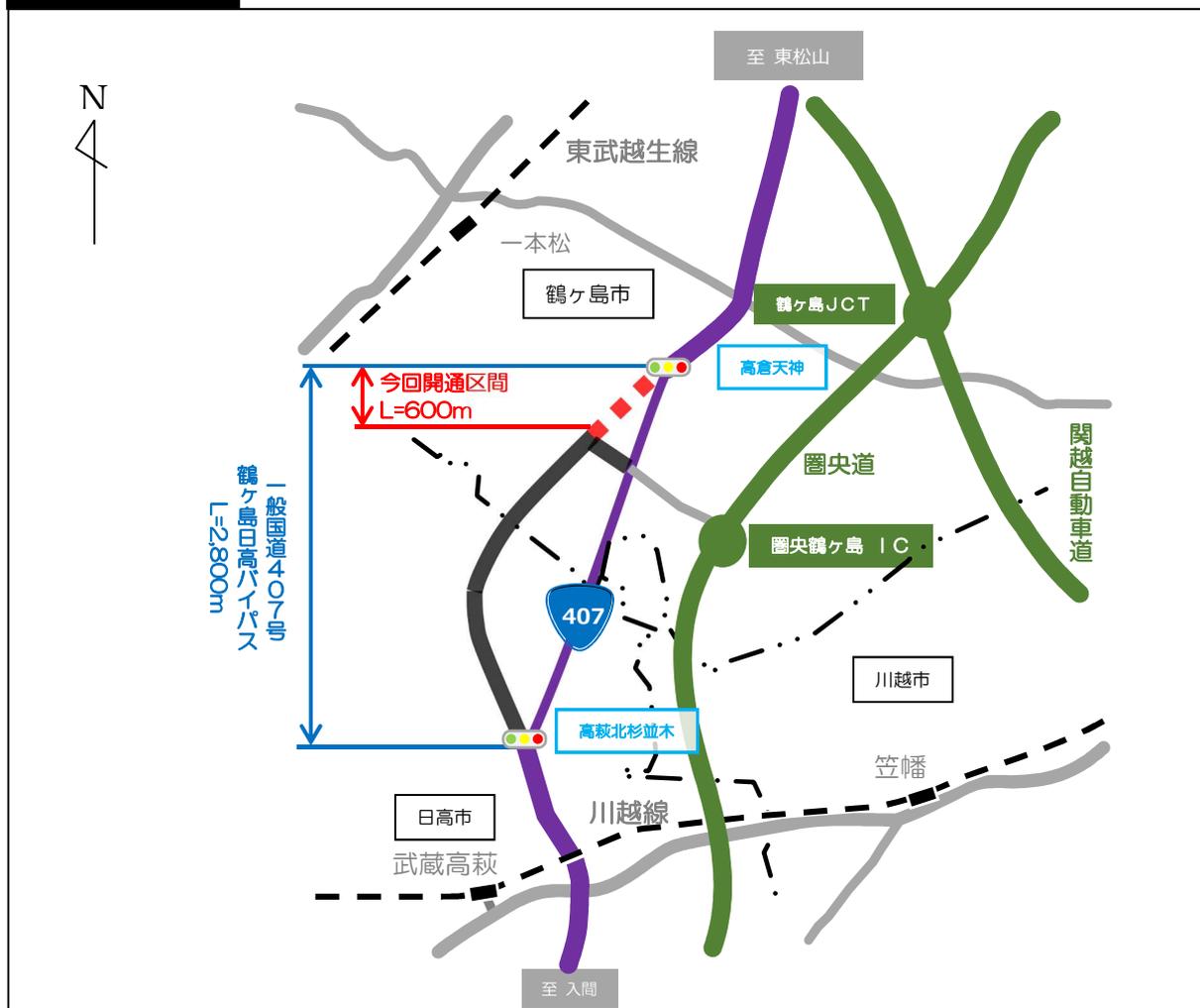
式典会場 鶴ヶ島市女性センター（鶴ヶ島市大字脚折1922-7）

内容 式辞、工事経過報告、祝辞、感謝状贈呈など

※当日の取材をご希望される場合は事前に下記担当までご連絡ください。

【問い合わせ先】
飯能県土整備事務所 道路施設担当
菅沼、八重田
042-973-2282
E-mail: f732281@pref.saitama.lg.jp

位置図



整備効果

①移動時間の短縮

鶴ヶ島市高倉天神交差点から日高市高萩杉並木北交差点までの移動時間が短縮されます。

②交通渋滞の緩和

周辺の慢性的な渋滞が緩和されます。

③圏央道へのアクセス向上

フルインター化された圏央鶴ヶ島ICへのアクセスが向上し、周辺地域の地域振興につながります。

④緊急輸送道路網の強靱化

緊急輸送道路網が強靱化され、迅速な応急対応や早期の災害復旧に役立ちます。



混雑する現道



今回開通区間